

第1回

公的保険アドバイザー フォーラム

今回のテーマ

人生100年時代の心構えと 公的保険の必要性とは

定員
250名

2019.10.7月

18:00 - 20:00 | 受付開始・開場 17:30

会場

浅草橋ヒューリックホール

東京都台東区浅草橋 1-22-16 ヒューリック浅草橋ビル 2階

参加費 (税込)

- 公的保険アドバイザー会員 …… 3,000 円
- 一般参加 …… 5,000 円
- 学生 …… 無料

国会議員として最前線で社会保障制度改革に取り組む村井英樹議員に、今後の社会保障のあり方と方向性について基調講演をいただきます。その後、村井議員に加え、金融審議会市場ワーキンググループメンバーとして報告書の作成に携わったセゾン投信の中野晴啓氏、長年日本の生保業界への貢献が認められ、2015年秋に藍綬褒章を受章したFWD富士生命の友野紀夫氏とともに、老後2000万円問題の本質とこれからの金融サービスのあり方についてパネルディスカッションをおこないます。



村井 英樹

衆議院議員
自民党 年金委員会 事務局長



中野 晴啓

セゾン投信 株式会社
代表取締役 兼 CIO



友野 紀夫

FWD富士生命保険 株式会社
代表取締役 兼 CEO



山中 伸枝

一般社団法人 公的保険アドバイザー協会
理事

お申込み

参加申込みは公的保険アドバイザー協会
公式ウェブサイトよりお申込みください。

公的保険アドバイザー協会

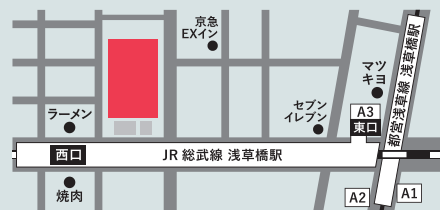
検索

<https://siaa.or.jp/seminar/235>



❗ お電話での受付は致しかねます。必ずウェブサイトからお申込みください。

会場アクセス



- JR 総武線「浅草橋駅 (西口)」より徒歩 1 分
- 都営浅草線「浅草橋駅 (A3 出口)」より徒歩 2 分

人生100年時代のあるべき金融サービスとは

人生100年時代というキーワードが定着してはいるものの、生活者それぞれが主体的に自らの人生プランニングや準備ができていないのではないのでしょうか。先日、金融審議会ワーキンググループが作成した「高齢社会における資産形成・管理」という報告書が大きな話題となり、メディアでも「老後2000万円問題」として大きく取り上げられましたが、はたしてその内容は生活者に正しく理解されているのでしょうか。

本来、民間金融サービスは「公的保険の補完産業」であり、自助と共助を組み合わせたリスクマネジメントサービスを提供することが求められています。多様なライフスタイルに対応するためにも、本フォーラムを通じて民間金融サービス事業者が人生100年時代の伴走者の役割をあらためて自覚するきっかけにしたいと考えています。



プログラム

第1部 基調講演

人生100年時代、「公的年金」と「年金ダッシュボード」の可能性

人生100年時代を迎え、「20年学び、40年働き、20年の老後」という昭和の人生モデルは過去のものとなりつつある。大きな変化に対応すべく、若手議員を中心に検討を進めてきた年金制度改革がいよいよ本格化する。その内容を紹介した上で、現在、自民党内で検討が進んでいる「年金ダッシュボード」のねらいについても、お話しします。

■ 登壇者
村井 英樹 (衆議院議員)

第2部 パネルディスカッション

老後2000万円問題の本質とこれからの金融サービスのあり方とは

今年発表された年金財政検証もふまえ、今後の公的年金の方向性とこれからの金融サービスのありかたについて議論を深めていきます。

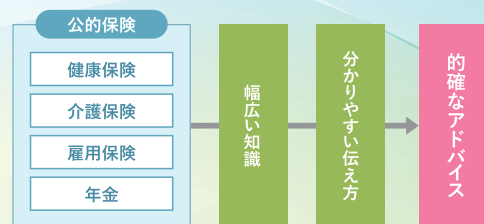
■ パネラー
村井 英樹 (衆議院議員)
中野 晴啓 (セゾン投信 株式会社 代表取締役 兼 CIO)
友野 紀夫 (FWD富士生命保険 株式会社 代表取締役 兼 CEO)

■ モデレーター
山中 伸枝 (一般社団法人 公的保険アドバイザー協会 理事)

公的保険アドバイザーとは

公的保険アドバイザーは、公的保険（健康保険・介護保険・雇用保険・年金）について横断的かつ幅広い知識を持ち、人生のリスクに適切に備えることができるようアドバイスすることを使命としています。

また、お客さまの生活にかかわる国の制度を正しくお伝えし、公的保険だけでは守り切れない人生のリスクへの適切な対策をアドバイスする専門家として今、必要とされています。



公的保険アドバイザーの役割



公的保険アドバイザーの詳細は
公式ウェブサイトをご覧ください。

🔍 公的保険アドバイザー協会

検索

<https://siaa.or.jp/>

